

部活動指導員の資格・要件等(県立学校での事業実施都道府県)

		資格の有無	資格・要件等
1	北海道	○	いずれか一つ①教員免許、②スポーツ協会公認指導員、③指導実績、④特に同等とみなされる場合。教員免許保持者を考えていたが、指導者を確保するために、範囲を広げた。
3	岩手県	×	学校と指導者の関係で信頼できれば良い。
7	福島県	○	原則として、教員免許を有するもの。
11	埼玉県	×	非常勤職員としての雇用体系で、地域指導者からの移行も多い。
13	東京都	×	報償費対象の職員で校長の推薦、単独で引率をするので学生は不可としている。高校は職員の位置付けになっていない。検討中の状況。
14	神奈川県	×	校長の推薦。部活動指導1年以上、20歳以上、講習会を受けた者又は教員経験者。
16	富山県	×	
17	石川県	○	何らかの資格(日本スポーツ協会、競技団体資格)を持っている前提で、校長の推薦を受けて任用。
18	福井県		
22	静岡県	○	教員免許またはスポーツ人材バンク登録者(県体協委託事業)。教員免許保有者7名、登録者3名(うち1名は退職教員)。
23	愛知県	○	教員免許。
24	三重県	○	教員免許、学校での指導経験があるもの。
27	大阪府	×	20歳以上(学生を除く)、教員の経験があるor学校の部活動の指導経験orスポーツリーダーで指導経験があるor地域の文化教室での指導経験。
28	兵庫県	×	
29	奈良県	×	資格要件を設けるつもりなし。
30	和歌山県	×	部活動指導経験のある20歳以上、校長の推薦。
31	鳥取県	×	校長の推薦。
35	山口県	×	校長の推薦。
37	香川県	×	指導経験を有する者。
38	愛媛県	×	部活動指導の実績がある、過去二年間に指導者が全国入賞、指導チームが全国入賞。
39	高知県	×	教員経験又は指導経験。
40	福岡県	×	校長の推薦、学校教育に理解のある者、専門性がある者。
41	佐賀県	×	専門性がある者、20歳以上、校長の推薦。資格がある方が望ましいとしている。
43	熊本県	○	教員免許または競技団体の指導資格を有するもの。教員免許だけでは人材を確保できないため、幅を持たせた。
44	大分県	×	学校教育に理解があり、学校長の認める者。

島根県の場合

資格・要件	検討 (○or×)
教員免許	
日本スポーツ協会資格	
競技団体資格	
指導経験○年以上	
年齢	
校長推薦	
その他	

(競技別)スポーツ指導員、上級指導員、上級コーチなど
JVA公認講師、JFA公認S級コーチ、公認剣道指導員、
いけばな師範、茶道免状、吹奏楽指導者、フォトマスター